



広報 ひこね

2010 9/1



▲サイエンスプロジェクトの拠点施設のオープニングイベントでサッカーロボットの説明を聞く参加者（8月1日(日)撮影）

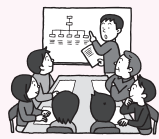
特集 自主防災組織「自分たちのまちは、自分たちで守る」

8	10月1日 国勢調査を実施します	14	9月1日(水)から彦根駅東口駅前 広場でも路上喫煙できません
10	圏域で地域医療体制の強化に 取り組みます	16	募集 市立ふたば保育園 保育士（臨時職員）
13	第59回彦根市美術展覧会	20	特定健康診査集団健診 会場追加のお知らせ

1. 人権が尊重され、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり
2. 良好な環境が整った、快適で安全・安心なまちづくり
3. 活力ある産業に満ちた、にぎわいあふれるまちづくり
4. 明日の彦根市を担う人を育むまちづくり
5. 人とひととの交流をひろげ、市民文化を創造するまちづくり

9月1日は「防災の日」 特集

平常時の活動例



情報交換



資機材の点検



危険か所の点検



防災訓練の実施

非常時の活動例



避難誘導・
情報伝達



救出・救護



初期消火



給水・給食

自主防災組織とは、地域の人たちが「自分たちのまちは、自分たちで守る」という心構えで、自発的に防災活動を行う組織のことです。

大規模な災害が発生したときは、同時多発的に被害が発生するため、防災機関だけでは、じゅうぶんに対応できないことがあります。そのようなときに力を発揮するのが、

地域の協力体制です。

自主防災組織を結成し、事前に災害発生時の役割分担を整えるなど、一人でも多くの命を守る取り組みが必要です。

一人でも多くの人が、防災活動に参加し、みんなで支え合って防災の仕組みを作りましょう。左の図では、自主防災組織の活動の一部を紹介しています。

自主防災組織（防災会）とは、どのような組織？

自主防災組織 「自分たちのまちは、自分たちで守る」



▲大堀町防災会の防災訓練（平成21年9月撮影）

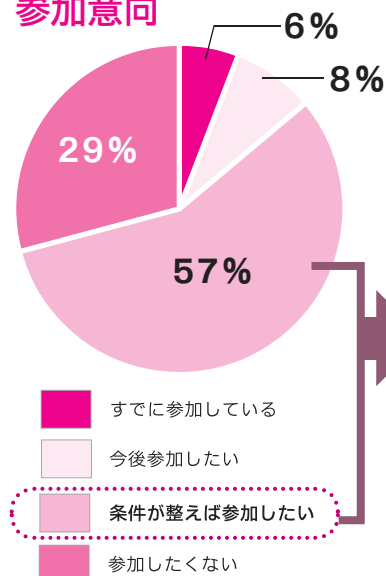
地域の防災活動へ積極的に参加しよう！

下の図表は、内閣府が取りまとめた「地域防災活動への参加意向」の結果です。

防災対策というと「大変そう」と身構えられがちですが、大規模な災害が発生したときに、力を発揮するのは

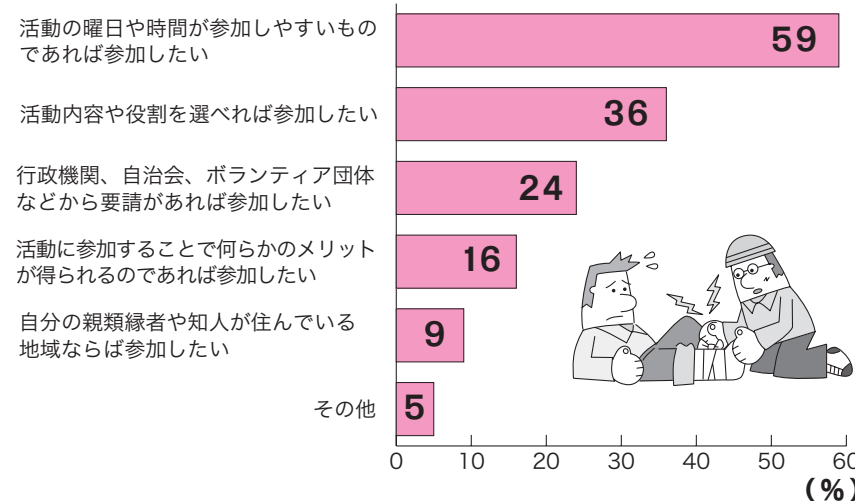
地域の自発的な活動です。一人の力は小さくても、みんなで協力することで大きな力を発揮することができます。日ごろから地域の防災活動に参加し、災害に強いまちづくりをしましょう。

地域の防災活動への参加意向

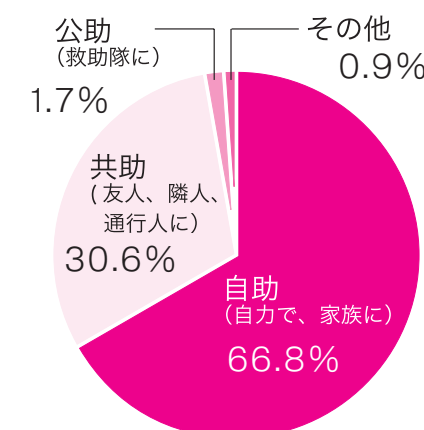


出所：内閣府「平成21年版 防災白書」

防災活動に参加できる条件（回答は複数回答）



阪神・淡路大震災で生き埋めになった人たちを、だれが助けたのか？



阪神・淡路大震災（兵庫県南部地震）では、住民の自発的な救出・救助活動が、大きな力を発揮しました。

出所：(社)日本火災学会「兵庫県南部地震における火災に関する調査報告書」データ

災害は、いつ、どこで発生するかわかりません。災害の規模によっては、公共機関による救出・救護が困難な場合があります。このようなときに、家族や、助けが必要となる人に、最初に救助の手を差し伸べることができるとは、あなただ、そして、地域の皆さんです。

彦根市では、地域住民が災害からお互いの身を守るために活動を行う「自主防災組織」の結成を推進しています。

左の表にあるように、阪神・淡路大震災では、多く

の地域住民がお互いに助け合い、さまざまな困難を乗り越えました。そして、復興にも大きな力を発揮しました。

防災体制作りは、みんなが協力し合わなければ、地域で根付いていくことはありません。

自主防災組織の結成についてのご相談、自主防災組織の活動などを紹介していただける人は、ご連絡ください。

問い合わせ先 雨総務課
危機管理室 30-61
50番、FAX 22-13
98番

活動紹介

普段の防災対策が災害で役立つように「アイデアと工夫をいかして役立つ防災を」

大堀町防災会 会長 北川 久一さん ひさかず

防災訓練を通じて
防災力を高める

大堀町防災会は、災害が発生したときに、地域住民が協力して活動が行えるよう、毎年、防災訓練を実施しています。

防災訓練で心がけていることは、「訓練のための訓練」にならないよう、実際の災害をイメージしながら訓練することです。もうひとつ大切にしていることは、老若男女問わず、多くの人に防災訓練に参加してもらえよう取り組んでいることです。

下の写真は、大堀町防災会が実施した訓練の様子です。地域のみんなでさまざまな訓練に取り組んでいます。だれか一人だけに負担がかかる取り組みであれば、継続した防災活動にはつながりません。



▶班を決めて行う避難誘導訓練

訓練では、避難するときの班を決めています。班を決めることで、地域の人々が助け合い、声を掛け合いながら避難することができ、また、地域の状況を把握するために、ホワイトボードと無線機を使用して安全確認ができています。これらの訓練をしています。これも、班ごとに必要な情報を取りまとめるようにしています。



◀「一石三鳥」の炊き出し訓練

大堀町防災会では、避難した人に、平等に食糧が渡せるよう、カップラーメンを備蓄しています。お湯は実際に公園で沸かしたものを使用し、避難した人に配りました。備蓄食糧は、定期的な入れ替えが必要ですが、訓練後に、みんなで備蓄食糧を食べて、新しい物との入れ替えをしています。



▶救急講習の受講

また、彦根市消防署から救急講習などの指導を受け、けが人の手当てをする方法を学びました。身近な災害時の行動について学ぶため、火災の「煙体験」もしました。「煙体験」では、煙が充満したテントに入りました。

そのほかにも、彦根市から借りた防災啓発用のパネルを展示しました。子どもから大人まで、興味深く学ぶことができました。

活動紹介

地域に根ざした活動を目指して「災害時に助けが必要となる人のために」

平田学区民生委員児童委員協議会 会長 寺尾 佐武良さん さぶらう

高齢者が安心・安全に暮らせるまちづくり

平田学区では、「ふれあいサロン」という活動をしています。「ふれあいサロン」は、「高齢者が身近な場所で気軽に参加できる集会」のことです。

平成18年から民生委員児童委員が主体となって、社会福祉協議会や、町内会（自治会）、ハートフルリーダー（地域の婦人会、健康推進員などの協力）を得て活動をしています。

主な活動内容は、
①高齢者と民生委員児童委員などがいっしょに食事や、懇談をし、地域の人とふれあいながら、顔の見える関係を築く
②元気でいきいきとした生活を送っていただけるよう、健康的な体作りの手伝いや介護認定の話、防犯・防災情報の提供をする
などです。高齢者が和んだ雰囲気の中で、いろいろな話や活動ができるよう、心がけています。

「ふれあいサロン」を通じて

現在、防災活動に参加する人の多くが男性です。しかし、災害時には、女性も協力して、互いに助け合うことが必要になります。

左の写真は、「ふれあいサロン」で役員が協力して食事を作っている様子です。

災害時に、炊き出しが必要となったときに、「私、お手伝いできるよ」という人を増やしていくことも狙いとしてあります。女性が防災活動に参加するきっかけ作りができればと取り組んでいます。



▶防災活動に参加するきっかけ作りに

◀和んだ雰囲気の中で情報交換



地域の人たちと役員が作ったご飯を食べていると、和んだ雰囲気の中で、情報交換を行うことができます。

情報不足になりがちな高齢者に、地域の情報や、生活に役立つ情報を提供できるようにしました。ちょっとした情報も防災には役立つと考えています。

今後も地域のつながりを防災対策にもいかせるよう活動を続けていきたいと思っています。



▶防災出前講座の受講

食事のあとには、彦根市の防災出前講座を利用し、「彦根市災害時要援護者支援制度」の説明を受けました。避難時の心得や、どのような支援が必要になるのか、高齢者自身も知っていたら必要があるからです。防災について、身近な人たちとともに考えました。

平田学区の高齢者の割合は、21%です。地域の支援体制作りが重要な課題となっています。これからも、地域での支援体制について、いっしょに考えていきたいと思っています。



施設だより

ひこね市文化プラザ ☎26-8601 FAX 26-8602

9月の休館日： 6月、13月、
21月、 27月

★ ★ ★ 注目のイベント ★ ★ ★

9月9日(木) 19:00～ エコーホール

東京銘曲堂プラス

2009年のサマーライブで好評を博したジャズスタンダードのベテラン3人によるユニット、東京銘曲堂(TMD)。今秋はゲストにトロンポン奏者・片岡雄三を加え、ひこね市文化プラザに満を持して再登場さらに、当日限定でロビーにドリンクコーナーを設置、ドリンク(酒類含)を販売します。一杯飲んで、ジャズをお楽しみください。※飲酒をされる場合は車のご来場を固くお断りします。



【指定】一般3,000円、SP価格1,500円 【チケット発売中】

10月11日(月祝) 15:00～ グランドホール

ドラマチックコンサート

NHK大河テーマ曲&運命

第1部は、2010年放映中のNHK大河ドラマ「龍馬伝」のテーマ曲を指揮する広上淳一が、往年の大河ドラマの名曲にトークを交え、その魅力に迫ります。また、第2部は、クラシックの王道をいくベートヴェン作曲の「運命」です。大河ドラマのヒーローたちが迎えた数奇な“運命”を感じながら、ごたんのうください。



【指定】S席6,000円、A席5,000円 【チケット発売中】

9月4日(土) 18:00～ グランドホール

宮川彬良&大阪市音楽Dahhhhn!

【指定】一般4,000円

9月11日(土) 15:00～ グランドホール

宝くじコンサート～シューマン生誕200年～ 大阪交響楽団演奏会

【指定】一般3,000円、高校生以下1,500円

9月26日(日) 15:00～ グランドホール

BOROコンサート「不老不死な物語」

【指定】5,000円

12月12日(日) 15:00～ エコーホール

外山啓介オール・ショパン・ピアノリサイタル

【指定】一般3,000円、SP価格1,500円【9月5日(日)発売開始】

12月19日(日) 14:00～ グランドホール

第13回ひこね市民手づくり第九演奏会

【自由】前売券1,500円、当日券2,000円【9月19日(日)発売】

11月10日(水)、17日(水)、24日(水) 19:00～ メッセホール

ひこね市民大学講座2010

歴史手習塾 セミナー4

「天下人と近江の戦国武将」

講師：小和田哲男（静岡大学名誉教授）

【自由】一般3,000円、SP価格1,800円【9月12日(日)発売開始】

そのほかの催し物も好評発売中

チケットのお申し込み、お問い合わせは

チケットセンター ☎27-5200 (9:00～19:00)

インターネットでも購入いただけます。http://bunpla.jp/

彦根城博物館

☎22-6100 FAX 22-6520

9月の休館はありません。

※9月1日(水)、同2日(木)および

9月28日(火)～同30日(木)は展示替えのため、展示室を一部閉室しています。

開館時間 8:30～17:00 (入館は16:30まで)

9月3日(金)～9月28日(火)

「井伊家伝来茶道具名品選

一名物茶器から直弼まで」

大名物「宮王肩衝茶入」から幕末の大老井伊直弼の著作まで、井伊家歴代が愛した茶道具の名品を一挙に公開します。



▲宮王肩衝茶入

ギャラリートーク

「井伊家伝来茶道具名品選

一名物茶器から直弼まで」

9月4日(土) 14:00～15:00

解説：本館学芸員 奥田 晶子

※事前申し込みは不要です。当日、館内講堂にお集まりください。

観覧料が必要です

ほんものとの出会い

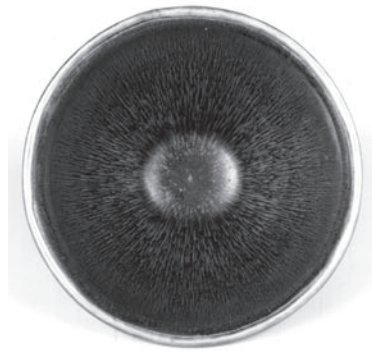
ー常設展示の名品ー

常設展示「“ほんもの”との出会い」では、譜代大名筆頭・井伊家に伝来した名宝を中心に80点あまりを展示しています。

9月27日(月)まで

三夕和歌色紙 二条斉信ほか筆

『新古今和歌集』中の、「秋の夕暮」で終わる西行、藤原定家、寂蓮の3首の和歌をそれぞれ、江戸時代の公家3人がしたためたもの。



▲建盞禾目天目茶碗（上からの写真）



▲建盞禾目天目茶碗（横からの写真）

さまざまある茶道具の中でも、茶碗は、最も身近に接するものです。そのため、茶の湯の長い歴史を通じて、その質感や形態は吟味され、愛用されてきました。

彦根城博物館では、井伊家伝来の茶碗を多く所蔵しています。とりわけ優品と称すべきものに、「建盞禾目天目茶碗」があります。これは、中国・宋時代に作られて日本にもたらされた「唐物茶碗」と呼ばれるものの一つです。手に収まりの良い朝顔形で、全体に細かな線模様が現れます。禾目あるいは兎毫と呼ばれるもので、筆で描いた線とは異なる、不思議な艶やかさがあります。これは、高温で焼く際に釉薬が泡立ち、黒い鉄の結晶が細かく分離した結果、いくつも斑文が表れ、それが連なってきた形です。このような模様が表された黒釉の茶碗は天目茶碗と呼ばれ、その存在は名碗の代名詞のように捉えられてきました。厚いガラス質の釉薬で覆われた滑らかな表面は、

茶の湯と茶碗ー唐物茶碗の魅力ー

出色の質感を示しています。

ここですらに、茶碗の分類を踏まえて、天目茶碗をめぐる歴史的な展開をみていきましょう。

従来、茶碗は、制作地によって大きく3種に分類されてきました。中国で制作された「唐物茶碗」、朝鮮半島で制作された「高麗茶碗」、日本国内で制作された「和物茶碗」です。

この分類から茶碗の歴史を概観することが出来ます。まず、室町初期から中期にかけ、現代にまで続く茶の湯の基本的な形式が整えられていきます。そのころ、中国の文物は唐物と呼ばれ、熱心に愛好されました。その中心にあったのが唐物茶碗であり、特に重用されたのが、天目茶碗でした。しかし、時代が移るとともに、唐物のみ尊重する気風は弱まっています。室町後期から桃山期に入ると、技巧を尽くすことを避けて「冷え枯れた美」を求める侘び茶が大成し、唐物茶碗と対極にある素朴なものにも美を感じる意識が芽生えしました。その結果、民間の日用雑器であった高麗茶碗が茶の湯に大いに取り入れられることとなります。また

同時に、茶人達の個々の指向に応じ、京焼などの和物茶碗の制作が、各地で推し進められたのです。

唐物茶碗と高麗茶碗の影響下で、和物茶碗の種類は飛躍的に増大します。茶碗の歴史を単純化して述べれば、唐物茶碗を中心に、多くのバリエーションが追加されて展開したということが出来ます。

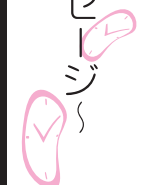
高麗茶碗の粗い肌合いの力強さや、京焼の給付けの華やかさなどと比べれば、天目茶碗をはじめとする唐物茶碗の品々は、端正であるがゆえに目立たない存在であるようにも見えます。しかし、破綻なくまとまった造形には、独立した美しさがあります。今なお、憧れを抱かせるにふさわしい魅力をたたえているといえるでしょう。

（彦根城博物館学芸員 奥田晶子）

写真の資料は、彦根城博物館
テーマ展「井伊家伝来茶道具名
品選ー名物茶器から直弼まで
ー」で、9月28日(火)まで展示
します。（期間中無休）

とまきの玉手箱

博物館からのメッセージ



第169回

10月1日

国勢調査を実施します



問い合わせ先

企画課 ☎ 30-6143番、☎ 30-6101番、FAX 22-1398番
総務省国勢調査コールセンター ☎ 0570-012010番
(コールセンター設置期間 9月11日(土)～10月31日(日))

国勢調査って何の調査なの？

国の人口などの実態を明らかにする重要な統計調査

国勢調査は、国の人口・世帯の実態を明らかにすることを目的として行われる国の最も重要な統計調査です。

今年は5年に一度の国勢調査の年です。10月1日を調査期日とし、日本に住んでいるすべての人と世帯を対象に実施します。

今回の調査は、本格的な人口減少社会となつて実施する最初の国勢調査です。日本の未来を考えるために欠くことのできない最新の人口・世帯の実態を明らかにする重要な調査です。

国勢調査の結果は、多方面で利用されています

行政施策の基礎資料としての利用

防災対策や廃棄物の処理計画など、行政の施策を行うためには、その地域に住んでいる人（夜間人口）だけでなく、通勤先・通学先での人口（昼間人口）に関するデータも必要になります。

国勢調査をもとに、夜間人口・昼間人口のいずれについても、全国・市区町村別に詳細な統計が作成されます。

学術、教育、企業などの広範な分野で利用

経済学、社会学、人口学などの学術研究、小・中学校の社会科、高校の地理歴史などの教育資料、企業における需要予測や店舗の立地計画など、各方面で幅広く利用されています。



各種法令に基づく利用

国勢調査で得られる統計は「法定人口」とも呼ばれ、国・県・市が行政施策を進めるうえでの客観的な基準とされています。例えば、選挙区の区割り、地方交付税の算定などは国勢調査の人口が用いられています。

調査の進め方はどうなるの？

調査員が訪問します

9月下旬から、調査員が世帯を訪問して調査票を配布します。

調査の内容は、男女の別、出生の年月、就業状況、通勤・通学地、住居の種類など、全部で20項目です。

調査票には、**「ふだん住んでいる人」について、漏れなく記入してください。**

調査票の記入は、調査票といっしょに配布します「調査票の記入のしかた」を参考してください。



提出には2つの方法があります

記入した調査票は、左表の2つの方法で提出することができます。

調査票を提出する前には、記入漏れなどがないか、確認してください。記入漏れなどがあつた場合、後日、確認をすることがあります。

「世帯」とは

▼住居と生計をともにしている人びとの集まり

▼一人で1戸をかまえている人は一人で1つの世帯とします。

※世帯の中に自宅以外から通勤・通学している人、病院に入院している人などがいる場合はご注意ください。

調査票の内容は守られます

調査員をはじめとする国勢調査に従事する人には、統計法によって、個人情報保護するための厳格な守秘義務が課せられており、調査票の記入内容は厳重に守られます。

また、国勢調査は、統計法によって、調査票に記入して提出することの報告義務が定められています。

調査票に記入していただいた内容は、統計の作成に関連する目的以外に使用することはありません。調査票は、外部に漏れないように厳重に管理します。調査へのご回答をよろしく願ひします。



国勢調査のスケジュール

9月中旬 調査員が、国勢調査をお知らせするチラシを配布します。

9月下旬 調査員が全世帯を訪問し、調査票を配布します。

10月1日 調査期日

10月上旬 調査員が世帯を訪問し、調査票を回収します。

※調査票を郵送で提出する世帯には、訪問しません。

10月中旬～下旬 調査員が調査票の提出が確認できていない世帯を訪問し、調査票を回収します。



国勢調査をよそおつた不審な訪問者や電話・電子メールなどにご注意ください

前回の国勢調査では、調査員を装って調査票を持ちさる事件が発生しました。

調査員は身分を証明する顔写真付きの「調査員証」を携帯していますので、調査員が訪問したときには「調査員証」を確認してください。

また、国勢調査では、彦根市から内容を確認する電話を除き、電話や電子メールで調査を行ったり、調査の手数料として金銭の支払いを求めたりすることは、絶対にありません。

「調査員証」が確認できないなど、不審に思われた場合には、調査への回答を保留し、企画課もしくは総務省の国勢調査コールセンターまでお知らせください。



湖東定住自立圏（彦根市と愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町との広域連携）の具体的な取り組み

圏域で地域医療体制の強化に取り組みます

医療分野では、限られた医療資源を有効に活用し、周産期医療や救急医療など、地域医療体制を強化します。急性期から回復期、療養期に至るまでのそれぞれの時期に応じた、適切で効率的な診療が受けられることを目指します。事業の取り組みは、滋賀県

の「地域医療再生計画」（湖東・湖北圏域合わせて交付金25億円）と連携して進めていきます。今回、湖東定住自立圏で行う地域医療体制強化のための取り組みを紹介します。

「地域医療連携事業」に、圏域内の病院や診療所、訪問看護ステーションなどが連携する必要があります。圏域の主な医療関係機関などは上の表のとおりです。これらの機関がそれぞれの役割を明確にし、それぞれが持つ情報を共有し、切れ目のない医療が提供できるよう、休日急病診療所の充実などとあわせてシステムの構築を目指します。

周産期医療体制の確立

圏域内での分娩は、民間診療所や市立病院の院内助産所で取り扱っていますが、ハイリスク分娩には対応できていません。住みなれた地域で安心して出産できるよう、ハイリスク分娩にも対応できる体制が求められています。

そこで、滋賀医科大学寄附講座開設により、市立病院の産科医師を確保し、市立病院での産科医師によるハイリスク分娩の再開を目指します。

地域医療連携事業

地域医療体制の充実のために、圏域内の病院や診療所、訪問看護ステーションなどが連携する必要があります。

看護師確保対策

地方における看護師不足は深刻な状況にあります。看護師を安定的に継続して確保していくためには、地元での看護師養成のための教育体制の整備が不可欠です。定住自立圏等民間投資促進交付金により、平成23年度に開設予定の聖泉大学看護学部に対し支援を行っています。

回復期リハビリテーション施設の整備

圏域内には回復期リハビリテーションの機能を担う施設がないため、急性期の病院を退院したあとの受け皿がなく、在宅医療への移行が課題となっています。このため、豊郷病院がその機能を担うことができるよう、必要な施設の整備に対し支援を行い、在宅医療の推進を図ります。

救急医療体制の確保

休日・夜間の急病患者の不安を解消するため、圏域内の各医療機関などの役割分担と連携により、初期救急医療、二次救急医療体制を確保します。初期救急医療は、休日急病診療所が、医師会、薬剤師会の参画により、日曜、祝日、年末年始に対応します。二次救

急医療は、圏域内の病院の当番制により、毎日の夜間および日曜、祝日、年末年始の昼間の二次救急に対応します。

湖東地域リハビリ推進センター事業

障害者や高齢者、その家族が住みなれた家庭や地域で、安心して生き生きとした生活が送れるよう、1市4町が共同して湖東地域リハビリ推進センターを運営します。

維持期や予防にかかるリハビリテーションを中心に、きめ細かな提供体制を整備し、リハビリテーション機能の維持・向上による介護予防や自立した在宅生活を促進します。

消防および救急搬送業務

消防業務については、火災や救助などの消防体制の強化を図り、より安全で安心して暮らせるまちづくりを目指します。

救急搬送業務については、需要が高まる中、真に緊急を要する傷病者に迅速な対応を行うことができる体制づくりを目指すとともに、医療機関との連携を図りながら、救急搬送のネットワークを築き、圏域内の連携強化を図ります。

圏域内の主な医療関係機関			
病院（病床数）			
病 院 名	一般病床	その他の病床	計
彦根市立病院	456	14	470
彦根中央病院	230	120	350
友仁山崎病院	100	57	157
豊 郷 病 院	186	152	338
計	972	343	1,315

診療所（診療所数）			
市 町 名	一般診療所	歯科診療所	計
彦 根 市	86	50	136
愛 荘 町	11	10	21
豊 郷 町	4	2	6
甲 良 町	2	1	3
多 賀 町	8	1	9
計	111	64	175

名 称	所在地
彦根市訪問看護ステーション	彦根市
友仁訪問看護ステーションすずらん	
訪問看護ステーションレインボウひこね	
訪問看護ステーションレインボウはたしょう	愛荘町
訪問看護ステーションレインボウとよさと	豊郷町

住みなれた地域で健康をささへ、安心とぬくもりのある病院を目指して

市立病院からのお知らせ

全国620病院の中で非常に高い評価を受けました

市立病院では、医療の質や機能を、第三者の立場で評価をする病院機能評価を平成20年に受審しました。今回、平成20年と平成21年に認定を受けた全国620病院のデータが公表されました。その中で市立病院がほかの施設の模範になると自負できる評価5点を受けた項目が3項目ありましたのでお知らせします。

今後も湖東医療圏の中核病院として、地域の医療機関と

必要な連携機能項目の評価内容

○患者・家族の相談に応じている。5点評価は620病院の中で3病院

（財）日本医療評価機構からの評価

すべての診療科、職種が質の高い医療の提供のために一丸となつて取り組んでいることがうかがえます。連携機能にとどまらず、患者にとつてもっともよい医療を提供するために、診療科に関係なく全科の医師が高いモチベーションの下、協調しており極めて高く評価できます。

循環器内科医の24時間常駐、脳神経外科医による院内救急体制の整備、血糖値に関するパニック値はすべて糖尿病専門医へ直ちに報告されるなど、各診療科間の密な協力体制が確立しています。

病院をのぞいてみよう

循環器科

市立病院企画経営課
☎22-60500番
FAX 26-0754番



循環器科は主に、心臓や血管の病気に携わっている診療科です。高度な専門診療を提供できるように6人の常勤医です。心臓カテーテル検査、血管内力カテーテル治療、高周波力カテーテルアブレーション治療、ペースメーカー植込み手術などに対応しています。

今回は、虚血性心疾患の新しい診断装置についてお話しします。

昨年10月に、最新式のCT装置を導入しました。このCT装置は64列マルチスライスCT（MDCT）とい

市立病院の診療科を紹介します

い、従来の装置と比較して短時間で高画質の画像情報を与えてくれます。この装置の最大の特徴は、冠動脈病変の診断に有用である点です。

従来、胸痛や心電図異常で狭心症や心筋梗塞が疑われた人は、心臓カテーテル

11月1日(月)から病院敷地内禁煙を実施します

安全性、信頼性の高い良質な医療を提供するという市立病院の基本理念から、たばこによる健康被害を軽減するため、以前から病院建物内は禁煙としていましたが、11月1日(月)から病院敷地内全域を禁煙とします。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ先 市立病院
病院総務課☎ 22-6050

秋の文化祭

主催：彦根市・彦根市教育委員会
 問い合わせ先 団教育委員会生涯学習課（文化振興室）☎23-7810、FAX21-3080

【9月の行事】

行 事	期 間	時 間	会 場	入場料
開 国 記 念 館 企 画 展「わたしの町の戦国」	～平成24年3月31日（予定）	8：30～17：00（入館は16：30まで）	開 国 記 念 館	無料
第11回「懐かしいわが家の思い出グッズ」展・第5回「民具類・古文書・新旧写真等」展	9月3日（金）～5日（日）	10：00～16：00	市 民 会 館 ・ ギ ャ ラ リ ー	無料
テーマ展「井伊家伝来茶道具名品選～名物茶器から直弼まで～」	9月3日（金）～28日（火）	8：30～17：00（入館は16：30まで）	彦 根 城 博 物 館	有料
宮 川 彬 良 & 大 阪 市 音 楽 D a h h h h n !	9月4日（土）	18：00～（開場は17：30）	文化プラザ・グランドホール	有料
東 京 銘 曲 堂 ブ ラ ス	9月9日（木）	19：00～（開場は18：30）	文化プラザ・エコーホール	有料
第24回 みずえの会 水彩画展	9月10日（金）～12日（日）	10、11日は9：30～16：30、12日は9：30～16：00	市 民 会 館 ・ ギ ャ ラ リ ー	無料
宝くじコンサート～シューマン生誕200年～大阪交響楽団演奏会	9月11日（土）	15：00～（開場は14：30）	文化プラザ・グランドホール	有料
陵水フィルハーモニー管弦楽団 第4回 演奏会	9月12日（日）	15：00～17：00（開場は14：00）	文化プラザ・グランドホール	無料
第44回 彦 根 城 能	9月12日（日）	16：00～19：30（開場は15：30）	彦根城博物館・能舞台	有料
十 美 会 展	9月17日（金）～19日（日）	17、18日は9：30～16：30、19日は9：30～16：00	市 民 会 館 ・ ギ ャ ラ リ ー	無料
第28回 彦 根 美 術 工 芸 展	9月24日（金）～26日（日）	24、25日は9：30～16：30、26日は9：30～16：00	市 民 会 館 ・ ギ ャ ラ リ ー	無料
第15回 淡 海 能	9月25日（土）	11：30～16：00	彦根城博物館・能舞台	無料
ブリヂストン吹奏楽団久留米演奏会（抽選は終了）	9月25日（土）	18：30～（開場は18：00）	文化プラザ・グランドホール	無料
B O R O コンサート「不老不死な物語」	9月26日（日）	15：00～（開場は14：30）	文化プラザ・グランドホール	有料
全日本写真連盟滋賀県本部 第18回彦根支部写真展	9月29日（水）～10月3日（日）	9月29日～10月2日は10：00～17：00、10月3日は10：00～16：00	市 民 会 館 ・ ギ ャ ラ リ ー	無料

第60回彦根市秋の文化祭参加事業

第59回彦根市美術展覧会

アートフェスティバル

美術とクラシックのコラボ

市展では、彦根市および近隣市町の皆さんから公募した作品の中から、審査を経た力作を多数展示します。なお、併せて審査員、委員、委嘱の各作品および無鑑査作品も展示します。また、今年から「アートフェスティバル」美術とクラシックのコラボ」とし、期間中にクラシックコンサートを開催します。

入場は無料です。芸術の秋にふさわしい、美術品の数々をお楽しみください。

会期 9月20日（月）～同26日（日）

※9月21日（火）は休館

開場時間 各日とも午前9時30分～午後6時（9月25日（土）は午後7時まで、26日（日）は午後5時まで）

会場 ひこね市文化プラザ

日本画 Ⅱ メッセホール棟2階

洋画 Ⅱ グランドホール棟

彫刻 Ⅱ 第1・第2リハーサル室

美術工芸 Ⅱ メッセホール棟3階

書 Ⅱ メッセホール棟3階

写真 Ⅱ メッセホール棟1階

表彰式 9月25日（土）午前9時10分

※表彰式の前後にウエルカムコンサートとロビーコンサートを開催します。

問い合わせ先 団教育委員会生涯学習課 文化振興室 ☎23-7810番、FAX 21-3080番

Brasilへようこそ！

第13回 日本へ来て 20周年

「日本に来て20周年」と書かれているのは、日本で発行されているポルトガル語の新聞です。20周年とは、平成2年の法律改正によって多くの日系2世、3世ブラジル人が来日するようになってからの年月を示しています。その2年前、ブラジルでは逆のタイトルで報道されたのが「ブラジル移民100周年記念」でした。大都会から地方まで、書道、華道、茶道、太鼓、よさこいソーランの発表、そば、うどん、お寿司などが用意され、ブラジル中が「日本祭り」でにぎわいました。それだけ日本文化の影響がブラジルの中では大きい証拠でしょう。しかし、このような盛大な祝いができるまでの道のりは簡単ではありませんでした。

遠い国へ行き、言葉を勉強していった人たちでさえ、言

葉の壁にぶつかったり、食文化の違いも知らなかったりしました。そのうえ、見たことも聞いたこともない虫などに刺されたり、病気にかかったりしては家族を失い、やっと生活が成り立ったと思ったら霜ですべてを失いました。戦争で日本が負けたことでも、混乱がありました。「2、3年で帰ってくるから」と約束をした家族と会えずに土に返ってしまった人も少なくはありません。

そして、ブラジルにとどまる決心をしたころ、今度は子どもや孫が日本へ逆出稼ぎ。同じように遠くの地へ出発しました。トランクの中には夢とブラジルの食材。日本のことは両親や祖父母から聞いていたとはいえ、1908年ころの日本と今の日本はあまりにも違いがあり、習った日本語も通じないこともありました。

100年かかってやっとポルトガル語を話し、ピンガ（サトウキビでできたブラジルのお酒）を飲み交わして、やっとブラジルになじんだ日系人。習慣や言葉の壁をどう乗り越えていくのか、20年ではまだその壁に気付いたばかり。来日したブラジル人と日本人がなじむにはまだ時間がかかりそうです。

【彦根市国際交流員 平田エジナ】

平成22年上半期（1月1日～6月30日）の火災・救助・救急件数

表1 火災	表3 救急
出火件数 34	出場件数 2,318
建物火災 16	火災 5
林野火災 1	水難 1
車両火災 5	交通事故 293
その他の火災 12	労働災害 21
原因	運動競技 9
第1位 たばこ 5	一般負傷 284
第2位 ストープ 4	加害 11
第3位 こんろ、放火、放火の疑い 各3	自損行為 40
死者 0	急病 1,530
負傷者 10	その他 124
表2 救助	搬送件数 2,141
出場件数 21	搬送人員 2,206
交通事故 11	
水難事故 1	
機械事故 2	
建物事故 1	
その他事故 6	
活動件数 5	
救助人員 5	



9月9日は「救急の日」

救急医療と救急業務についての正しい理解と認識を深めていただくことを目的として、毎年9月9日を「救急の日」とし、この日を含む一週間（今年は9月5日（日）から9月11日（土））を「救急医療週間」と定め、救急医療の普及啓発運動が、全国的に実施されます。

急病や交通事故などの救急事故が発生したとき、救急隊が現場に到着するまでの間、その現場に居合わせた人が適切な応急手当を速やかに実施すること、傷病者が救命される可能性が高くなります。

応急手当に関する正しい知識と技術

を身につけ、尊い命を救いましょう。

団消防本部では、年間を通じて「応急手当」を知っていただくため、救命講習会などを実施しています。応急手当の方

法や救命講習会などについて、彦根市ホームページに掲載しています。

問い合わせ先 消防本部警防課 ☎22-0337番

災害掲示板（彦根市消防本部管内）

平成22年1月～7月末までの件数	去年同期	平成21年中
火災件数	39件	47件
救急件数	2,765件	4,832件
救助件数	28件	50件

平成22年上半期 管内の火災・救助・救急事故の発生状況

彦根市消防本部では、管内（彦根市・犬上郡）で平成22年1月1日から6月30日までに発生した火災・救助・救急事故の状況を統計にまとめ公表しています。

期間中の火災は34件で、前年の同期と比べ16件の増加となっています（表1）。火災の内訳については、「建物火災」が16件と、全火災の47％を占めています。そのほかは、車両火災5件、林野火災1件、その他の火災12件です。

火災の原因については、「たばこ」が5件で第1位となっており、第2位が「ストープ」4件、次いで「こんろ」、

「放火」、「放火の疑い」が3件ずつとなっています。「放火」と「放火の疑い」

「放火」、「放火の疑い」が3件ずつとなっています。「放火」と「放火の疑い」

を合わせると6件で、毎年火災原因の上位に挙がっています。

救助・救急概要

救助出場件数は21件、救助隊が活動した件数は5件です（表2）。内訳は、「交通事故」11件で、全救助出場件数の52％を占めています。そのほかには「機械等による事故」、「その他の事故」などがあります。

一方、救急出場件数は2、318件でした（表3）。これは、前年の同期間に比べると10件増加となっており、1日平均約13件救急車が出場したことになります。なお、救急車により搬送された人は2、206人で、前年の同期間に比べ29人減少しています。

～お知らせ～

甲種防火管理再講習

日時 10月27日（水） 9：00～12：10
 場所 消防本部（西今町）
 定員 40人（先着順）
 受講料 2,000円（テキスト代含む）
 申込期間 9月27日（月）～10月1日（金） 8：30～17：15
 申込方法・問い合わせ先 団消防本部予防課 ☎22-0332、消防署南分署 ☎43-5670、消防署北分署 ☎23-0119、消防署犬上分署 ☎38-3130

消防だより



問い合わせ先 団消防本部予防課 ☎22-0332番、FAX 22-9427番



教室開放事業 ビストロファミリー講座

〈内容〉親子や友達で、調理実習を楽しみながら、手作りのよさや食生活の大切さを学びます。〈日時〉10月2日～同16日の毎週土曜日(全3回) 10:00～12:00 〈場所〉城東小学校 〈対象〉手作りおやつに興味ある小学生以上の人(小学2年生以下は保護者同伴) 〈定員〉20人(応募者多数の場合は抽選) 〈受講料〉600円(中学生以下は無料) ※材料費 900円と保険料100円が別途必要 〈申込期限〉9月17日(金) ※最終日の消印有効 〈申込方法・問い合わせ先〉往復はがきの往信の裏面に、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、希望講座を、返信の表面に郵便番号、住所、氏名を書いて、**市教育委員会生涯学習課**(〒522-0001 尾末町1-38) ☎ 24-7971、FAX23-9190

障害者スポーツカーニバル

〈日時〉10月9日(土) 9:00～15:30 〈場所〉庄堺公園多目的広場(開出今町) ※雨天のときは子どもセンターアリーナ 〈対象〉市内在住の身体障害者、知的障害者、精神障害者 〈競技種目〉60m走、パン食いレースなど(だれもが楽しむことができる競技内容です) 〈参加費〉無料(昼食は主催者が用意します) 〈申込期限〉9月21日(火) 〈申込方法・問い合わせ先〉**市障害福祉課**にある参加申込書に必要事項を記入し、直接窓口で申し込むか、郵送、ファクス、Eメールで同課(〒522-0041 平田町594 **市障害者福祉センター**内) ☎ 27-9981、FAX26-1767、Eメール: shogaifukushi@ma.city.hikone.shiga.jp

子育て講座 ～親子で体を動かして遊ぶ～

〈内容〉親子で体を使った遊びを楽しみ、家庭でも親子で楽しく体を動かす時間が持てるようにしましょう。〈日時〉9月17日(金) 10:00～10:50(0歳、1歳)、11:00～11:50(2歳、3歳) 〈場所〉子どもセンター(日夏町) 〈対象〉0～3歳の子どもとその保護者 〈定員〉各25組(先着順) 〈参加費〉無料 〈持ち物〉動きやすい服装、お茶、体育館シューズ(はだしでも構いません) 〈申込期間〉9月2日(木)～同15日(水)の8:30～17:15 〈申込方法〉電話か、子どもセンター窓口で申し込んでください。〈申込・問い合わせ先〉**市子ども未来室** ☎ 28-1580

「新成人のつどい」実行委員

今年度新成人となるあなた、平成23年1月9日(日)にひこね市文化プラザで開催される「新成人のつどい」の企画・運営をしてみませんか。〈活動内容〉実行委員会に参加して祝賀記念交歓会の内容の企画や、当日の運営をしていただきます。〈活動日〉10月から当日までに5回程度実行委員会を開催 〈申込資格〉今年度新成人となる人(平成2年4月2日～平成3年4月1日に生まれた人)で活動意欲のある人 〈申込期間〉9月1日(水)～同27日(月) 〈申込方法・問い合わせ先〉電話かファクスで、**市教育委員会生涯学習課** ☎ 24-7971、FAX23-9190

彦根シティマラソンボランティア

〈内容〉走路員(交通整理) 〈日時〉11月14日(日) 8:30～11:00 ※雨天決行 〈応募期限〉9月30日(木) 〈その他〉スタッフには役員帽子を支給します。大会当日、開始前に現地において説明を行います。必ず時間どおりに集まってください。集合時刻、場所は、文書でお知らせします。〈申込・問い合わせ先〉彦根シティマラソン実行委員会事務局(**市教育委員会保健体育課**内) ☎ 22-8871、FAX23-9190

戦没者遺児による慰霊友好親善事業

〈趣旨〉先の大戦で亡くなられた戦没者の遺児を対象に、戦没者が戦死した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行い、また同地域の住民と友好親善を深めることを目的に実施します。〈巡拝地域および時期〉南方諸島、ミャンマー、洋上慰霊。詳しくは**財日本遺族会事業課事業係**までお問い合わせください。〈参加費〉一律8万円 〈問い合わせ先〉**財日本遺族会事業課事業係** ☎ 03-3261-5521 内線3656～8 〈申込先〉**滋賀県遺族会事務局** ☎ 077-522-7227

自然観察会「タカのわたり」

〈内容〉秋になると南国へ帰っていく渡り鳥や、周辺の植物を、佐和山山頂で観察します ※天候により中止になることがあります。〈日時〉9月23日(木祝) 9:00～12:00 〈場所〉佐和山 ※東山観光駐車場(龍潭寺前)へ8:50までに集合してください。〈参加費〉100円 〈持ち物〉水筒、(あれば)双眼鏡など 〈申込開始日〉9月1日(水) 〈申込・問い合わせ先〉快適環境づくりをすすめる会事務局(**市生活環境課**内) ☎ 30-6116、FAX27-0395

人権ラブソングフェスティバル出演者

〈内容〉人権(愛・思いやりなど)に関わる歌を通して人権尊重の大切さを考えていただくために、人権に関わる歌を歌っていただける出演者を募集します。〈日時〉12月5日(日) 10:30～ 〈場所〉滋賀県立文化産業交流会館小劇場(米原市) 〈対象〉県内に在住、または在勤、在学の人 〈定員〉20組 〈出演料〉無料 〈申込期限〉9月30日(木) 〈申込方法・問い合わせ先〉**財滋賀県人権センター**にある申込書に必要事項を書いて、**財滋賀県人権センター人権啓発担当** ☎ 077-522-8253、FAX077-522-8289

ミシガン州立大学連合日本センター「2010 秋季英語プログラム」

〈開講期間〉9月21日(火)～12月13日(月) ※土・日曜日と祝日は休講 〈内容〉▶テーマ別・夜間コース(週2～4時間、44,000～88,000円) ▶集中コース(月～金曜日、1日2～4時間、150,000～285,000円) 〈申込期限〉9月6日(月) 〈場所〉ミシガン州立大学連合日本センター(松原町) 〈申込・問い合わせ先〉同センター ☎ 26-3400、FAX24-9356

県立盲学校開放講座「点字の世界」

〈内容〉初めて点字と出会う人、点字をもう一度じっくり覚えたい人、またパソコンを使って点訳の実際を体験したい人のために、初級、中級、応用の3つのコースを用意しました。〈日時〉10月9日～11月20日の土曜日に6回開催。時間は14:00～17:00 〈定員〉30人程度(先着順) 〈費用〉初級 4,700円、中級・応用 3,500円 〈申込期間〉9月13日(月)～10月1日(金)の9:00～17:00(土・日曜日と祝日を除く) 〈申込方法・問い合わせ先〉電話で**県立盲学校「点字の世界」運営委員会** ☎ 22-2321、FAX26-3686

訪問介護員(ホームヘルパー)2級養成研修

〈内容〉在宅の高齢者や障害者の増加などに対応した介護サービスを提供するために必要な知識、技術、心構えを習得することを目的にした訪問介護員(ホームヘルパー)2級の養成研修 〈日時〉10月1日(金)～11月16日(火)の期間中に22日間 〈場所〉彦愛犬地域障害者生活支援センターステップアップ21(豊郷町八目) 〈参加費〉7万円(受講料、テキスト代、実習費込み) 〈申込期限〉9月24日(金) 〈申込・問い合わせ先〉**社会福祉法人とよさと訪問介護員養成研修事務局**(ステップアップ21内) ☎ 35-0333、FAX35-2123

社会福祉法人 青い鳥創立50周年記念講演会

〈内容〉彦根学園利用者による歌の発表、松野明美さんによる「人生はいちばんじゃなくてもいい～生まれてきてくれてありがとう～」と題した講演 〈日時〉10月23日(土) 13:30～16:00 〈場所〉ひこね市文化プラザエコーホール 〈参加費〉無料 〈申込期限〉9月20日(月祝) 〈申込方法・問い合わせ先〉往復はがきの往信の裏面に、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、参加人数(1人か2人)を、返信の表面に郵便番号、住所、氏名を書いて、彦根学園(〒522-0201 高宮町2671) ☎ 22-2266、FAX22-9767

介護保険制度「地域密着型サービス」事業者を募集します

地域密着型サービスとは、高齢者が、住みなれた地域で生活を続けられるように、身近な生活圏域にある事業所において、介護サービスを提供するものです。

平成23年度に事業を開始するサービス事業者を募集します。募集するサービスの種類と圏域は右の表のとおりです。応募資格など、詳しい内容は、**市介護福祉課**までお問い合わせいただくか、彦根市ホームページをご覧ください。

募集期限 11月8日(月) 17:00(郵送の場合は当日必着)

問い合わせ先 **市介護福祉課**

☎ 23-9660、FAX26-1768



ウィズ 市民企画講座 デジカメ使いこなし講座 動画編

〈内容〉気軽に撮影できるデジタルカメラを使い、ファインダーを通して家族やモノをみてみましょう。〈日時〉9月11日(土)、同18日(土)、同25日(土) 時間はいずれも13:30～16:30 〈場所〉**市男女共同参画センター「ウィズ」** 〈対象〉デジタルカメラを持っていて使える人 〈受講料〉1,000円(中学生以下は無料) 〈定員〉10人(先着順) 〈申込開始日〉9月1日(水) 〈申込方法・問い合わせ先〉電話かファクス、Eメールで、**市男女共同参画センター「ウィズ」** ☎ 24-3529 (FAX 共用)

「いこう館講座」受講生

〈内容〉空き店舗を改装して平成19年にオープンした「いこう館」では、陶芸、中国語などの教室に加え、初心者向けピラティス(ゆっくりとした動きが主体のエクササイズ的一种)講座や子どもの宿題・テスト相談塾などを開講しています。この講座の受講生を募集します。〈場所〉いこう館(河原二丁目) 〈問い合わせ先〉いこう館 ☎ 24-8040 (FAX 共用)

市立ふたば保育園 保育士(臨時職員)を募集します

募集人員: 3人程度(パート含む)

対象: 保育士の登録をした人(登録見込みを含む)

勤務期間: 相談により随時開始(更新あり)

勤務条件: 保育園にご確認ください。

応募・問い合わせ先: 月～金曜日(祝日を除く) 8:30～17:15に、電話で市立ふたば保育園 ☎ 28-2405までご連絡ください。



※特に記載のないときは、相談料は無料です。			
相 談 名	日 時	場 所	内 容 ・ 問 い 合 わ せ 先 等
ア ル コ ー ル 相 談	9月2日(木) 14:00～17:00	彦 根 保 健 所 ☎22-1770 FAX26-7540	アルコール依存症などの問題について、本人や家族の相談に精神科医師、保健師が応じます。（予約制）
ひ き こ も り 相 談	9月9日(木) 13:00～15:00		おおむね16歳以上で、対人関係を持てなかったり、社会からひきこもりがちになって悩んでいる人や、その家族の相談に、精神科医師、保健師が応じます。（予約制）
こ こ ろ の 健 康 相 談	9月17日(金) 14:00～15:30		心の健康に不安を持つ本人や家族から、困っていることや生活のようすなどを聞き、必要に応じて医学的指導、医療機関や施設の紹介などをします。（予約制）
高 齢 者 ・ 障 害 者 の 人 権 あ ん し ん 相 談	9月6日(月)～同12日(日) 8:30～19:00 (土・日曜日は10:00～17:00)	(電 話 に よ る 相 談)	高齢者や障害者をめぐるさまざまな人権問題について専用電話で、相談に応じます。 大津地方事務局人権擁護課☎077-522-4673
若 年 者 就 労 相 談	9月10日(金)・同24日(金) 13:00～15:30	ひ こ ね 燦 ぱ れ す ☎26-7272 FAX26-7377	キャリアコンサルタントによる就職相談。適性検査・面接指導をはじめ、職種や職業紹介まで個別指導します。自信を回復して就職に取り組み、自立した生活を目指します。
行政書士無料相談会 相 続 手 続 相 談	9月10日(金) 13:00～15:00	☎まちづくり推進室 ☎30-6117、FAX22-1398	相続に関する手続き（遺言書の作成、遺産分割に関することなど）の相談に応じます。
行政相談委員による 行 政 相 談	9月13日(月) 13:00～15:00	☎まちづくり推進室 ☎30-6117、FAX22-1398	国・県・市などに対する苦情や意見・要望に関する相談に応じます。
人 権 な ん で も 相 談	9月15日(水) 13:00～15:00	相 談 室 (市役所1階)	いじめ、あらゆる差別など、人権に関する相談に応じます。 ☎人権政策課☎30-6115、FAX22-1398
障 害 者 相 談	9月15日(水) 13:30～15:30	障 害 者 福 祉 セ ン タ ー	滋賀県身体障害者・知的障害者相談員による、障害のある人の自立や社会参加などに関する相談に応じます。 ☎障害福祉課☎27-9981、FAX26-1767
登 記 相 談 表 示 登 記	9月17日(金) 13:00～16:00	☎まちづくり推進室 ☎30-6117、FAX22-1398	相続・売買登記、土地の分筆・合筆、建物登記などの相談に応じます。 電話による予約制（受付は、9月8日(水) 8:30から先着6人）
生 活 相 談	9月21日(火) 13:00～17:00	相 談 室 (市役所1階)	公営住宅、貸付制度、生活保護など、生活に関する相談に応じます。ポルトガル語、スペイン語、中国語でも相談に応じます。 滋賀県求職者総合支援センター☎21-5421
滋賀弁護士会 法 律 相 談	9月24日(金) 13:00～16:00	☎まちづくり推進室 ☎30-6117、FAX22-1398	電話による予約制（受付は、9月15日(水) 8:30から先着6人） 相談料：1回(30分) 5,250円（相談日にお支払いください） ※市内在住者に限定
大阪大学法律相談部 無 料 法 律 相 談	9月25日(土) 10:00～15:00	ひ こ ね 燦 ぱ れ す	親族、相続、借地借家、不動産売買、消費生活や近隣トラブルなど民事一般（税金問題、刑事事件、裁判・調停中の事件は除く） ※相談者多数の場合は、時間内に受付を終了することがあります。 ☎まちづくり推進室☎30-6117、FAX22-1398
男女共同参画ウィズ相談室 総 合 相 談	毎週水・木・金曜日 13:00～16:00	男女共同参画センター「ウィズ」 (福祉保健センター前) 相談専用ダイヤル ☎21-5757	女性、男性を問わず、心の悩み、夫婦・家族関係、職場の人間関係（セクハラなど）、子どもに関することなど、さまざまな相談に応じます。
男女共同参画ウィズ相談室 専 門 相 談	法律相談 毎月第3月曜日午後 こころの悩み相談 毎月第1金曜日午後		専門相談は、総合相談を受けたあとで、必要な人のみ予約できます。 「法律相談」では弁護士が、「こころの悩み相談」では、臨床心理士が相談に応じます。
子どもと親の悩みの 相 談 電 話	毎週水・金曜日(祝日は除く) 14:00～17:00	☎教 育 研 究 所 ☎23-7867	悩みを抱える子どもからの相談、子育てで悩んでいる保護者や家族からの相談に応じます。（電話相談）
よ ろ ず 相 談	毎週水・金曜日(祝日は除く) 13:00～16:00	福 祉 保 健 セ ン タ ー 別 館 2 階 相 談 室	仕事のこと、家族のこと、地域のことなど、困りごとよろず相談に応じます。 彦根市社会福祉協議会☎22-2821、FAX22-2841
消 費 生 活 相 談	毎週月～金曜日(祝日は除く) 9:15～12:00 13:00～16:00	☎生 活 環 境 課 (市役所1階) ☎22-1411 (内線173)	多重債務問題や架空請求への対処、悪質商法の被害、クーリング・オフの方法など、消費生活や契約のトラブルに関する相談に応じます。

入場券発売所 平和堂アル・プラザ彦根くらしのサイ・ビスセンター、ピバシティ平和堂くらしのサイ・ビスセンター、ひこね市文化プラザチケットセンター、みずほ文化センター
問い合わせ先 みずほ文化センター ☎43-8112 番、FAX 43-8112 番

みずほ文化センター
催し物

歌声喫茶 in みずほ

アコースティックとピアノの伴奏で、ソングリーダーが司会をしながら歌い、なるべく多くのリクエストに
応えるように進行します。
また、だれもが歌えるように入場者に歌詞カードを配布します。
日時 11月21日(日) 午後2時開演(午後1時30分開場)
入場料 1,000円(全席自由)



※特に記載のないときは無料です。			
行 事 名	日 時	場 所	内 容 ・ 問 い 合 わ せ 先 等
き り 絵 の 世 界	10月30日(土)まで 8:30～17:30	高宮駅コミュニティセンター ホ ー ル ・ ギ ャ ラ リ ー	内 容：ふるさとの山河や失われつつある民家や風物などを きり絵独自の黒と白のイメージで表現した作品の展示。 ☎090-6242-3366（馬場）
彦根城樹木ウォッチング オ ニ バ ス 観 察 会	9月5日(日) 9:00～12:00	彦 根 城 (8:50に彦根城 黒門前に集合)	内 容：彦根城の堀に生息するオニバスなど、彦根城の樹木を 観察します。※天候により中止する場合があります。 ☎生活環境課☎30-6116、FAX27-0395
第26回たんぼぼまつり ～水と地域と障がい者のふれあい～	9月5日(日) 10:30～15:00	た ん ぼ ぼ 作 業 所 周 辺 (賀 田 山 町)	内 容：ステージ企画・チャリティーバザー・模擬店など 同実行委員会（たんぼぼ作業所内）☎25-2446、FAX28-2424
ウィズおやこ広場 ドリーム「わくわくらんど」が やってきた	9月11日(土) 10:00～11:30	男女共同参画センター「ウィズ」 (福祉保健センター前) ☎・FAX24-3529	内 容：みんなで楽しくゲーム遊びなど、季節にあわせた遊び をします。 対 象：乳幼児と保護者
滋賀県低炭素社会実現のため の「県民意見交換会」	9月11日(土) 10:00～12:00	高宮地域文化センター (高 宮 町)	内 容：滋賀県が進める温暖化防止の取り組みと今後の進め方 について説明を行い、参加者と意見交換を実施します。 ☎生活環境課☎30-6116、FAX27-0395
リ サ イ ク ル プ ラ ン タ ー 回 収	9月11日(土) 10:00～15:00	滋賀県立大学南駐車場 (ハ 坂 町)	内 容：家庭から出るプランターなどの硬質プラスチックや PETボトル用キャップの回収を行います。 滋賀県立大学廃棄物バスターズ(工学部内) ☎28-8356
ファミリー・サポート・センター 交 流 会	9月11日(土) 11:30～12:00	男女共同参画センター「ウィズ」 (福祉保健センター前)	内 容：センターの会員およびセンターの活動に興味のある人、 子どもを預けたいと思っている人を対象とした交流会 ファミリー・サポート・センター☎・FAX24-3920
お 話 ひ ろ ば	9月11日(土) 14:00～	ふ れ あ い の 館 ☎・FAX25-4452	内 容：ひこね児童図書研究グループによる本の読み聞かせなど 対 象：幼児(3歳以上)～小学生(幼児は保護者同伴)
子 ど も 映 画 会	9月25日(土) 14:00～		内 容：アニメ映画「アンパンマン」 対 象：幼児(3歳以上)～小学生(幼児は保護者同伴)
子どもセンター 人 形 劇	9月11日(土) 14:00～15:00	子 ど も セ ン タ ー ☎28-3645	内 容：人形劇団「ゼロの会」による人形劇 演 目：ぐりとぐら ほか
家族のつとい 「ほ っ こ り」	9月14日(火) 13:30～15:30	福祉保健センター2階 第 1 集 団 指 導 室	内 容：認知症などの家族を抱える介護者が、介護の情報交換 などをする会です。気軽にご参加ください。 ☎介護福祉課☎23-9660、FAX26-1768
ひこね市民活動センター 情 報 交 換 会	9月15日(水) ①18:00～19:00 ②19:00～21:00	ひこね市民活動センター (金 亀 町) ☎24-4461	内 容：①NPO、ボランティアに興味がある人への活動団体の紹介 ②さまざまな分野でNPO、ボランティアの活動をしている人の情報交換・交流会 参加費：300円と一品持ち寄り（食べ物、飲み物）
おひざでだっこのおはなしかい	9月15日(水) 11:00～	市 立 図 書 館 ☎22-0649 FAX26-0300	内 容：幼児のためのおはなしかいです。絵本・わらべうた・ 手あそび 主 催：彦根の図書館を考える会
わらべうたで遊ぼう！	9月25日(土) 10:00～		内 容：わらべうたで、親子で遊びます。3歳4か月以上の 子どもは10:00～、3歳4か月未満の子どもは11:00～ 主 催：市立図書館
むかしばなしを聞く つ ど い	9月25日(土) 14:00～		内 容：昔話などを「語り」でします。 主 催：彦根おはなしを語る会
彦 根 朝 市	9月19日(日) 7:00～8:00	い ろ は 松 駐 車 場	販売品：新鮮な季節の野菜、卵、漬物など 販売者：彦根朝市組合 ☎農林水産課☎30-6118、FAX24-9676
きょうさん滋賀支部30周年 記念フェスティバル 吉 本 新 喜 劇 & バラエティショー	9月19日(日) 第1公演13:30～、 第2公演17:30～	ひ こ ね 市 文 化 プ ラ ザ グ ラ ン ド ホ ー ル	内 容：障害のある人と地域とのふれあいを通じてだれもが安心して暮らせる地域づくりの機会としてのフェスティバル 費 用：前売り4,000円（当日4,500円）。販売場所は下記まで 問い合わせてください。 ひかり福祉会たんぼぼ作業所☎25-2446、FAX28-2424
ひこね元気計画21 ウォーキング歩き隊	9月21日(火) 9:30～11:00	佐 和 山 周 辺 (集合場所：龍潭寺前駐車場)	内 容：歴史いっぱいコースを歩きます。雨天中止。 水分補給できるように飲み物を持参してください。 ひこね元気計画21実行委員会事務局（☎健康推進課内） ☎24-0816、FAX24-5870（事前にお申し込みください）
精神障害者家族会 「集 ま ろ う 会」	9月21日(火) 13:30～16:00	障 害 者 福 祉 セ ン タ ー 小 会 議 室	内 容：精神障害者の家族同士が気軽に集まり、日々の情報交換や学習を行っています。 ☎障害福祉課☎27-9981、FAX26-1767
県立盲学校 専攻科オーブンスクール	9月27日(月) 9:40～14:00	県 立 盲 学 校 (西 今 町)	内 容：専攻科でのあんま・マッサージ・指圧施術などの授業見学 や臨床実習を体験していただきます。申込みは9月17日(金)まで。 県立盲学校支援部☎22-2321、FAX26-3686

おわびと訂正

広報ひこね8月1・15日号16ページの「外国人に日本語を教えるボランティアのための講座募集」にあるEメールが「hikonae7@gmail.com」とあるのは、「kihonae7@gmail.com」の誤りです。おわびして訂正します。



健康だより

集 団 で の が ん 検 診

☆事前に☎健康推進課に電話またはファクスで申し込んでください。
☆予約制、先着順に受け付け、定員になりしだい締め切ります。（ファクスでの申し込みの人は、希望日時に受付できない場合のみ連絡します）
☆彦根市が実施する子宮・乳がん検診の受診回数は、2年に1回です。

検診料
子宮がん検診 …… 900円
乳がん検診（2方向） …… 1,400円
乳がん検診（1方向） …… 1,000円
胃がん検診 ……900円
大腸がん検診 ……500円

日程	受付時間	場所	胃	大腸	子宮	乳
9月29日(水)	午後	福祉保健センター		○	○	○
10月 1日(金)	午前	福祉保健センター	◎	◎	◎	◎
10月 4日(月)	午後	福祉保健センター別館		○	○	○
10月 6日(水)	午前	彦根市民会館	○	○		
10月12日(火)	午前	福祉保健センター	◎	◎	◎	◎
10月12日(火)	午後	福祉保健センター		○	○	○
10月14日(木)	午前	福祉保健センター	○	○		
10月18日(月)	午後	福祉保健センター別館		○	○	○
10月20日(水)	午前	旭森地区公民館	○	○		

予約受付 9月1日(水)から
定員 各検診とも50人
対象
子宮がん検診 彦根市に住民登録のある検診当日満20歳以上の女性
乳がん検診（2方向） 彦根市に住民登録のある検診当日満40～49歳の女性
乳がん検診（1方向） 彦根市に住民登録のある検診当日満50歳以上の女性
胃がん・大腸がん 彦根市に住民登録のある検診当日満40歳以上の人

※注意事項など詳細については、「広報ひこね」5月15日号と同時に配布した「各種健診日程のご案内」をご覧ください。
※無料クーポン券を利用する人は、事前に送付した案内文をご覧ください。また、申し込むときにクーポンを利用する旨を申し出てください。

胃・大腸がん受付時間	
胃・大腸A	9:00～ 9:25
胃・大腸B	9:35～ 9:55
胃・大腸C	10:10～10:35
胃・大腸D	10:45～11:05
大腸のみ	11:00～11:30

※10月1日(金)、同12日(火)の午前の受付時間は、9:00～10:00

子宮・乳がん受付時間	
午前	9:00～10:00
午後	13:30～14:30

※◎の10月1日(金)、同12日(火)の午前は、女性のための合同検診日です。できるだけ3つ以上のセット検診で受けてください。

医 療 機 関 で の が ん 検 診

ー乳がんー

対象 市内に住民登録のある満40歳以上の女性（乳がん検診は2年に1回の受診です。平成21年4月1日以降に市の集団検診を含めて、乳がん検診を受けた人は今年度は受診できません。）

実施期間 平成23年3月10日(木)まで
検診項目 検診当日40～49歳：問診、マンモグラフィ（2方向）、視診、触診

検診当日50歳以上：問診、マンモグラフィ（1方向）、視診、触診

検診料
視触診＋マンモグラフィ(2方向): 2,000円
視触診＋マンモグラフィ(1方向): 1,500円
申込方法 検診料を持って、☎健康推進課、☎市市民課、支所・各出張所にお越しください。

実施医療機関	検診日時
彦根市立病院（八坂町） ☎22-6054	月～金曜日 8:30～9:00
友仁山崎病院（竹ヶ鼻町） ☎23-1800	水曜日 13:30～16:30
豊郷病院（犬上郡豊郷町） ☎35-3001	火・木・金曜日 9:00

※予約が必要です。

ー子宮がんー

対象 市内に住民登録のある満20歳以上の女性（子宮がん検診は2年に1回の受診です。平成21年4月1日以降に市の集団検診を含めて、子宮がん検診を受けた人は今年度は受診できません。）

実施期間 平成23年3月10日(木)まで
検診料 1,600円
申込方法 乳がん検診と同じです。

実施医療機関	電話番号
足立レディースクリニック（佐和町）	☎22-2155
神野レディースクリニック（中央町）	☎22-6216
神野レディースクリニックアリス（八坂町）	☎29-9025
神野レディースクリニックソフィア（川瀬馬場町）	☎25-5566
はやし婦人クリニック（竹ヶ鼻町）	☎26-0528
山下医院（長曽根町）	☎24-5290
彦根中央病院（西今町）	☎23-1211
彦根市立病院（八坂町）	☎22-6050

※次の医療機関で検診を受けるには、予約が必要です。
山下医院、彦根中央病院、笠原レディースクリニック、山崎クリニック、東近江市立蒲生病院

実施医療機関	電話番号
石川医院（愛知郡愛荘町）	☎37-2007
成宮クリニック（愛知郡愛荘町）	☎42-2620
奥田医院（東近江市）	☎0748-22-0219
笠原レディースクリニック（東近江市）	☎0748-22-2101
鈴木医院（東近江市）	☎0748-22-1278
寺井産婦人科（東近江市）	☎0748-42-0036
山崎クリニック（東近江市）	☎0748-42-1135
東近江市立蒲生病院（東近江市）	☎0748-55-1175

特定健康診査の日程

彦根市実施分

健診日	会 場
10月 8日(金)	中 地 区 公 民 館
10月14日(木)	
10月19日(火)	ひ こ ね 燦 ぱ れ す
10月20日(水)	
11月 5日(金)	福 祉 保 健 セ ン タ ー
11月29日(月)	

受付時間 9:30～11:00
13:00～14:30

※胸部レントゲン検診は、彦根市実施の健診会場でしか受けられません。

滋賀県厚生農業協同組合連合会実施分

健診日	会 場
10月 6日(水)	JA 東びわこ彦根中央支店(平田町)
10月25日(月)	JA 東びわこ稲枝支店（本庄町）
10月26日(火)	
10月27日(水)	

受付時間 8:30～9:30



動く図書館

たちばな号

巡回日程【9月後半】 市立図書館 ☎22-0649
FAX26-0300

日・曜日	駐 車 場	時 間
15日(水)	清 崎 町 浄 宗 寺	13:30
	亀 山 ニ ュ ー タ ウ ン	14:20
	日夏ニュータウン第2期集会所前	15:10
16日(木)	開 出 今 菅 原 神 社	13:20
	蔵 の 町 団 地 中 央	14:10
	開出今第2団地（市立病院前）	15:00
17日(金)	平 田 町 大 沢 高 岸 B 公 園	11:00
	西 今 町 松 田 団 地	13:20
	西 今 町 伊 庭 団 地	14:10
21日(火)	若 葉 小 学 校 東 門	15:00
	稲 里 町 公 民 館	13:30
	稲 枝 地 区 公 民 館 前	14:20
22日(水)	稲 枝 枝 区 駅	15:10
	千 鳥 ケ 丘 会 館 横	13:15
	岡 町 東 光 寺 前	14:00
28日(火)	平 田 町 明 照 寺 前	14:50
	大 藪 町 農 業 倉 庫 場	13:20
	下 後 三 条 説 教 場	14:10
29日(水)	中 藪 一 丁 目 白 山 神 社	15:00
	新 海 町 公 民 館	13:30
	本 附 町 公 民 館	14:20
30日(木)	本 庄 町 公 民 館	15:10
	普 光 寺 町（東ノ辻広場）	11:00
	彦 富 町 公 民 館	13:10
	金 沢 町 公 民 館	14:00
	港 屋 駐 車 場 東	14:50

図書館休館日

9月後半

20日(月祝)、23日(木祝)、
27日(月)

今年度も、6月1日から彦根市特定健康診査が始まっています。この度、彦根市の実施している集団健診会場のほかに、滋賀県厚生農業協同組合連合会が実施している集団健診会場でも受診ができるようになりました。まだ受診していない人は、ご利用ください。
健診時に必要なもの 国民健康保険証、受診券（5月末に郵送いたします）、受診票（事前に必要事項を記入してください）
健診料 1,000円

▼住民税非課税世帯は受診1週間前までに申請すると無料になります。印鑑、受診券を持って、関係年金課までお越しください。
▼集団健診会場のほかに、医療機関でも受診できます。受診期限は11月30日(火)までです。
▼実施医療機関や、特定健康診査の詳細い内容は、5月末に郵送しました案内をご覧ください。
問い合わせ先 ☎保険年金課 ☎301-6112番、FAX21-2220番

40歳から74歳の彦根市国民健康保険に加入している人へ
特定健康診査集団健診会場追加のお知らせ

し尿収集予定日 9月後半

彦根市事業公社 ☎23-4135

※臨時の収集については、早めにお申し込みください。（臨時の収集は、原則として毎週火・金曜日に実施します。）

※収集の状況によって、収集日は3日程度前後することがありますが、ご了承ください。



16日(木) 日夏、大堀、亀山地区、稲枝（東）、稲部（稲部東）、肥田（西肥田）、甲崎、野良田、田附、新海、南三ツ谷

17日(金) 鳥居本地区、日夏、亀山地区、稲部（稲部）、柳川、上西川、下西川、上石寺、下石寺、稲里、上岡部、下岡部、金田、金沢（林、中下、長江）、肥田（西肥田）

21日(火) 鳥居本地区、錦（第2・3部）、河原一丁目、河原二丁目、河原三丁目、日夏、亀山地区、稲部（稲部南）、金沢（林、中下、長江）

22日(水) 鳥居本地区、高宮地区、河瀬地区、彦富、稲部（稲部南）

24日(金) 鳥居本地区、古沢、松原（四ッ川を除く）、高宮地区、河瀬地区、彦富（笹田団地）

27日(月) 高宮地区、河瀬地区

28日(火) 高宮地区、河瀬地区

29日(水) 河瀬地区

30日(木) 河瀬地区



健康だより

Ⅷ健康推進課
(平田町・福祉保健センター1階)
☎24-0816
FAX24-5870
電話番号は、おかけ間違いのないようにご注意ください。



予防接種

ーBCG接種ー

対象 接種当日満3か月以上満6か月未満児
日程・対象

実施日	対象
10月13日(水)	・平成22年7月1日～同13日の出生児 ・上記以前の6か月未満児で未接種児
10月29日(金)	・平成22年7月14日～同29日の出生児 ・上記以前の6か月未満児で未接種児

受付時間 13:10～14:10
場所 福祉保健センター
持ち物 母子健康手帳、予診票
※定期BCG予防接種は、原則として、満3か月以上満6か月未満児が対象です。満6か月以上で定期BCG予防接種が受けられなかった人は、任意接種（有料）になりますのでご注意ください。

ただし、基礎疾患があり、主治医から、生後6か月までに集団接種ができていないと言われている人は、早めにⅧ健康推進課にご相談ください。
※平成22年7月生まれのお子さんには、9月末までに、「予防接種のつづり」「すくすく手帳（乳幼児健診のつづり）」をお届けします。

ーポリオー

受け方 6週間以上の間隔をあけて2回服用
※春と秋に1回ずつ服用していただきます。
時間 13:10～14:10
場所 福祉保健センター
持ち物 母子健康手帳、予診票
※できるだけ対象となる日にお越しください。
※下痢をしていると、ワクチンの効果が弱まるので、延期してください。

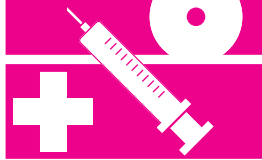
日程・対象

10月 5日(火)	平成21年6月以前の出生児で、服用当日7歳6か月未満児のうち、2回服用していない児
10月 6日(水)	平成21年7月～8月の出生児
10月 7日(木)	平成21年9月～10月の出生児
10月22日(金)	平成21年11月～12月の出生児
10月26日(火)	平成22年1月～2月の出生児
10月28日(木)	平成22年3月～4月の出生児
11月 1日(月)	平成22年5月～6月の出生児
11月 8日(月)	上記日程で服用できなかった児

9月10日～同16日は自殺予防週間です

日本では年間の自殺者が3万を超えています。自殺をした人の中には、うつ病などの心の病気にかかっている人がいることもわかっています。自殺予防のためにも保健所などに相談しましょう。

健康だより



骨粗しょう症検診

☆事前にⅧ健康推進課へ電話またはファクスで申し込んでください。
(ファクスのときは、「骨粗しょう症検診希望」、検診希望日時、名前、住所、生年月日、電話番号を書いてください。)
内容
・足のかかるとに放射線をあてる検査および検診結果説明
・骨粗しょう症予防のための生活指導
※全部で1時間程度かかります。

実施日時

実施日	検診時間		受付時間	
	午前	午後	(受付は各回10分間です)	
9月22日(水)	○	○	午前 9:00～	午後 13:00～
9月28日(火)	○	○	10:00～	14:00～
			11:00～	15:00～

場所 福祉保健センター
定員 各受付時間につき14人まで
申込受付 9月1日(水)から
対象 市内に住民登録のある女性で、下記のいずれかに生まれた人
昭和15年4月1日～同16年3月31日
昭和20年4月1日～同21年3月31日
昭和25年4月1日～同26年3月31日
昭和30年4月1日～同31年3月31日
昭和35年4月1日～同36年3月31日
昭和40年4月1日～同41年3月31日
昭和45年4月1日～同46年3月31日
昭和50年4月1日～同51年3月31日
昭和55年4月1日～同56年3月31日

※妊娠中や妊娠の可能性がある人は検診を控えてください。
検診料 600円
※注意事項など詳細については、「広報ひこね」5月15日号と同時に配布した「各種健診日程のご案内」をご覧ください。

らくらく禁煙相談

肺の汚れとたばこへの依存度を調べてみませんか。
日時 10月13日(水)
9:00～、10:00～、11:00～
場所 福祉保健センター
定員 6人（予約制）
内容
●たばこの検査
・肺の汚れ度チェック
(呼気中の一酸化炭素の濃度測定)
・たばこの依存度チェック
(尿中ニコチン濃度検査)
●たばこの上手なやめ方のアドバイス



献血

ー成分献血ー
成分献血は、血しょうや血小板といった特定の成分だけを採取し、体内で回復に時間のかかる赤血球は再び体内に戻す方法です。そのため体への負担が軽く、多くの血しょうや血小板を献血していただくことができます。
日時 10月21日(木)
10:00、11:00、13:00、14:00、15:00 (各4人ずつ、計20人)
場所 福祉保健センター
※予約制です。10月12日(火)までにⅧ健康推進課に申し込んでください。
※40歳以上の人は、成分献血の経験があり、1年以内に心電図検査を受けている必要があります。

母子保健

ハローベビー教室

●第1コース
(妊娠中の生活や食事の話、妊婦体操)
日時 10月8日(金) 13:30～15:30
(受付は13:15～13:30)
場所 福祉保健センター別館2階
対象 妊娠16～27週の人
持ち物 母子健康手帳
※申込は不要です。動きやすい服装で参加してください。



複十字シール運動にご協力を

結核予防事業を推進するため、「複十字シール運動」が全国的に展開されています。結核や肺がんなどの胸部の疾患をなくし、健康で明るい社会を作るため、複十字シール運動を通じて募金が行われています。ご理解とご協力をお願いします。
募金額 複十字シール・封筒組み合わせ1組200円(3枚入り)
申込期間 9月1日(水)～10月31日(日)
申込方法 Ⅷ健康推進課、市役所、支所・各出張所、各地区公民館、各老人福祉センター、ひこね市文化プラザ、子どもセンター、ひこね燦ばれすなどで、募金と引き替えに複十字シール・封筒のセットをお渡しします。
※受付は各施設事務室の開いている時間に限ります。
問い合わせ先 Ⅷ健康推進課

クレジット・サラ金・過払請求
借金のお悩み解決します
こんなことで悩んでいませんか?
・誰にも相談できず夜も眠れない
・借金が不安で仕事も手につかない
・返しても返しても少しも借金が減らない
・完済しているものもあるんだけれど借金を整理してもう一度出直したい
勇気を出してご相談ください!!
(相談無料) (秘密厳守) (分割払可能)
あい湖司法書士事務所
通話料 0120-001-694
無料 077-565-3180
JR草津駅徒歩5分 司法書士/飛渡あい子
草津市渋川1丁目9番41号 司法書士/飛渡 貴之
受付時間 月～土 9時から19時
(日・祝・夜間の相談にも応じます。要予約)

広告 相續のこと 借金のこと 会社登記のこと
司法書士による生活問題相談
生活 Q&A
消費者金融やクレジット会社と長年お付き合いされていたり、過去に借金を完済したことはありませんか?
「過払い金」が発生している可能性があります。今現在借金がなくても、過去10年以内に違法な金利を支払っていた場合、支払い過ぎていた利息を返してもらうことができます。
消費者金融やクレジット会社は、違法な金利をとっていることがあります。それが「過払い金」といわれるものです。
司法書士法人 宮・坂口合同事務所
滋賀県大津市京町1-1-47 メゾン京町102号
相談ダイヤル
Tel.077(511)3098
月曜～金曜・午前10時～午後5時
●代表司法書士 坂口航一郎(認定番号512072)
慶善寺 ● 京町2 ● 京町3 ●
メゾン京町102号 ● レオパレス21 ● 滋賀銀行 ● 裁判所 大津地方 ● 至京都 ● 至草津 ●
JR大津

1歳から始めるリトミック
感じる心を育てよう
参加特典 オリジナルCDプレゼント!!
体験当日にご入学お申し込みいただいた方に 入学金
無料体験レッスン受付中!! 要予約 40%OFF
開催教室 平田センター(彦根ベルロード、ブルドッグ向い)
1歳児のためのクーちゃんランド (対象/H20.4.2～H21.4.1) 9月7・14日(火) 11:20～(体験会)
2歳児のためのくるくるクラブ (対象/H20.4.2～H21.4.1) 9月7・14日(火) 10:00～(見学会)
市内6会場 最寄りの教室をご案内します。
ピアノコース 無料体験レッスン受付中!!
カワイ音楽教室では、ピアノコースの「無料体験レッスン」を受付けております。まずはお電話にてご予約を!!
こどものピアノコース
3歳以上が対象の個人レッスン。小さな子どもでも楽しく学べるように工夫した、カワイオリジナルテキスト「サウンドツリー」を使用。独特のカリキュラムで、豊かな表現力と演奏力をはぐくみます。
おとなのピアノコース
個人のレベル・ペースに合わせて学ぶことができます。リラックスしながら習得できるのうれしいですね。
お問い合わせ・お申し込みは カワイ音楽教室 検索
カワイ彦根ショップ
(彦根市役所前) 彦根市佐和町7-12
e-mail:hikone@music.kawai.co.jp
0120-34-0227
FAX 0749-26-3857
受付時間:火曜日～土曜日 AM10:00～PM6:00

この「広報ひこね」は 48,350 部作成し、1 部当たりの単価は 10 円（1 円未満切り捨て）です。
ただし、原稿作成・編集などにかかる職員の人件費は含まれていません。

ダイエット講座・フィットネス講座 受講生募集

「鏡に映った自分の体型にショック」「食事は気をつけているつもり。でも成果が現れてこない」「運動しても続かない」
そんな人におすすめの講座です。参加費は無料です。

対象 40歳以上の人
定員 各プログラムにつき18人（申し込み多数の場合抽選）
場所 福祉保健センター別館2階
申込方法 電話か、ファクスで講座名、住所、氏名、生年月日、
電話番号を書いて、**健康推進課** ☎24-0816、FAX24-5870
申込期限 9月17日(金)

3日でマスター！3か月で3kg ダイエット講座

開催日	時 間	内 容	講 師
9月29日(水)	9:30～11:30	下腹に効くエクササイズ・1日10分エクササイズ	保健師
10月 6日(水)	9:30～11:30	一目でわかる食事学 ～テレビでは教えてくれない、やせる食べ方の秘訣～	管理栄養士
10月27日(水)	9:30～11:30	あなたの歩く姿に磨きをかけて ～ノルディックウォーキングで効果アップ～	ノルディック・ウォーク 公認指導員
12月22日(水)	9:30～11:30	ダイエットの心理学 — 修了式 —	保健師

8週間集中レッスン♪ フィットネス講座

開催日	時 間	内 容	講 師
9月27日(月)	9:30～11:30	体のチェック♪ エネルギー消費量を3倍アップさせるウォーキング	保健師 健康運動指導士
10月 4日(月)	9:30～11:00	ボール体操 ほか	健康運動指導士
10月14日(木)	13:30～15:00	1日10分エクササイズ・ボールで筋トレ	保健師
10月21日(木)	9:30～11:00	一目でわかる食事学	管理栄養士
10月26日(火)	9:30～11:00	1日10分エクササイズ・ボールで筋トレ	保健師
11月 1日(月)	9:30～11:00	ボール体操 ほか	健康運動指導士
11月11日(木)	13:30～15:00	チェアエクササイズ	保健師
11月19日(金)	13:30～15:00	ボール体操 ほか	健康運動指導士
12月17日(金)	13:30～15:30	ボール体操 ほか	健康運動指導士

玄宮園で虫の音を聞く会 (夜間特別公開)

旧彦根藩主「井伊家」の大名庭園「玄宮園」は、江戸文化の贅を尽くした池泉回遊式の庭園です。この玄宮園から眺める彦根城天守と名月は格別の美しさを誇ります。月を愛で、虫の音に耳を傾けてゆったりとした時の流れを味わってください。

期間 9月1日(水)～同30日(木) 午後6時30分～同9時(入場は午後8時30分まで)

場所 玄宮園(金亀町)

入場料 大人500円
小・中学生200円

※屋間の彦根城・玄宮園の観覧券では入場できません。

※市民無料観覧券は使用できません。

問い合わせ先 彦根観光協会 ☎23-0000
1番



人口と世帯数

平成22年8月1日現在

人 口	111,713人 (+ 54)
男	55,066人 (+ 49)
女	56,647人 (+ 5)
世帯数	43,191世帯 (+ 38)

() 内は前月との比較

表紙の写真

彦根市では、子どもたちの科学への好奇心や探究心を引き出し、ものづくりの楽しさを体験していただくことなどを目的に、彦根市サイエンスプロジェクトと題し、「自律型サッカーロボット研究室」などの講座を開催してきました。このプロジェクトを推進するための拠点施設が銀座町にオープンし、そのイベントが行われました。

この拠点では、子ども向け自律型ロボット研究室や、大学生・社会人向け講座などを開催するほか、放課後の時間帯に子どもたちが集まり、情報交換やロボット競技の練習ができる場として活用していきます。



「広報ひこね」は大豆油インキを包含した植物油インキを使用し、印刷は有害な廃物を排出しない水なし印刷を採用しています。廃棄する場合には古紙回収に出してください。